

Psa

Chapter 73

Japanese Interlinear

Reference: Japanese Kougo-yaku (1954/1955)

מְזִמּוֹר מְזִמּוֹר 1
לְאָסָף לְאָסָף
אֵד אֵד
טוֹב טוֹב
לְיִשְׂרָאֵל לְיִשְׂרָאֵל
אֱלֹהִים אֱלֹהִים
לְבָרִי לְבָרִי
לְבָב לְבָב
者に 心に-清い 神は イスラエルに-対して 良い まことに アサフの 賛歌
H3824 H1249 H0430 H3478 H0389 H0623 H4210

アサフの歌 神は正しい者にむかい、心の清い者にむかって、まことに恵みふかい。

וְאֲנִי וְאֲנִי 2
כְּמַעֲט כְּמַעֲט
[נְטוּי] [נְטוּי]
(נְטוּי) (נְטוּי)
רַגְלִי רַגְלִי
כְּאֵין כְּאֵין
|שפכה| |שפכה|
(שפכו) (שפכו)
אֲשַׁרִּי אֲשַׁרִּי
私-の歩みが 私-の足が すべった ほとんど 私-の足が 私-の足が それた あやうく しかし-私は
H8210 H8210 H0369 H7272 H5186 H5186 H4592 H0589

しかし、わたしは、わたしの足がたまずくばかり、わたしの歩みがすべるばかりであった。

כִּי- 3
קִנְאָתִי קִנְאָתִי
בְּהוֹלְלִים בְּהוֹלְלִים
שְׁלוֹם שְׁלוֹם
רְשָׁעִים רְשָׁעִים
אֲרָאָהּ אֲרָאָהּ
見て 悪しき-者たちの 平安を 誠り高ぶる-者たちを 私は-嫉妬した なぜなら
H7200 H7563 H7965 H7065

これはわたしが、悪しき者の栄えるのを見て、その高ぶる者をねたんだからである。

כִּי 4
אֵין אֵין
תְּרַצְּבוֹת תְּרַצְּבוֹת
לְמוֹתָם לְמוֹתָם
וּבְרִיא וּבְרִיא
אוֹלָם אוֹלָם
彼ら-の体は 健やかで-ある 彼ら-の死には 苦悩が ない なぜなら
H1277 H4194 H2784 H0369

彼らには苦しみがなく、その身はすこやかで、つやがあり、

בְּעֵמָל בְּעֵמָל 5
אָנוּשׁ אָנוּשׁ
אֵינָמוּ אֵינָמוּ
וְעַם- וְעַם-
אָדָם אָדָם
לֹא לֹא
יִנָּעֵנוּ יִנָּעֵנוּ
ない 打たれることが 人と-ともに そして 彼らは-いない 人の 苦勞の-中に
H5060 H3808 H0120 H0369 H0582 H5999

ほかの人々のように悩むことがなく、ほかの人々のように打たれることはない。

לָבֶן 6
עֲנֻקְתָּמוּ עֲנֻקְתָּמוּ
נְאֻוָּה נְאֻוָּה
יַעֲטָף- יַעֲטָף-
שִׁית שִׁית
חֲמָס חֲמָס
לָמוּ לָמוּ
彼らには 暴力を 衣の-ように 身に-まとう 高慢で-ある 彼ら-の首飾りは それゆえ
H2555 H7897 H1346 H6059

それゆえ高慢は彼らの首飾りとなり、暴力は衣のように彼らをおおっている。

יֵצֵא 7
מִחֶלֶב מִחֶלֶב
עֵינָמוּ עֵינָמוּ
עָבְרוּ עָבְרוּ
מִשְׁכִּיֹּת מִשְׁכִּיֹּת
לְבָב לְבָב
心-の 心-の空想を 越える 彼ら-の目は 脂肪から 出て-くる
H3824 H4906 H2459 H3318

彼らは肥え太って、その目はとびいで、その心は愚かな思いに満ちあふれている。

וַיְמַיְקוּ 8
וַיְדַבְּרוּ וַיְדַבְּרוּ
בָּרַע בָּרַע
עָשָׂק עָשָׂק
מִמְרוֹם מִמְרוֹם
יְדַבְּרוּ יְדַבְּרוּ
彼らは-話す 高き-所から 圧制を 悪を-もって 話し 嘲り
H1696 H4791 H6233 H1696 H4167

彼らはあざけり、悪意をもって語り、高ぶって、しえたげを語る。

שָׁתוּ 9
בְּשָׁמַיִם בְּשָׁמַיִם
פִּיהֶם פִּיהֶם
וּלְשׁוֹנָם וּלְשׁוֹנָם
תְּהַלֵּךְ תְּהַלֵּךְ
בְּאֶרֶץ בְּאֶרֶץ
地-の上を 歩き回る 彼ら-の舌は 彼ら-の口を 天に 置く
H0776 H1980 H3956 H6310 H8064 H8371

彼らはその口を天にさからって置き、その舌は地をあるきまわる。

10 לָמוּ: יִמְצוּ מָלֵא וּמִי הָלֵם עָמוּ (יָשׁוּב) [יָשׁוּב] וּלְכוּ 10
 彼らには 絞り-出される 満ちた 水が ここに その-民が その-民が 立ち-戻る それゆえ
 H4680 H4392 H4325 H1988 H7725 H7725

それゆえ民は心を変えて彼らをほめたたえ、彼らのうちにあやまちを認めない。

11 בְּעֵלְיוֹן: דַּעַה וַיֵּשׁ אֱלֹהֵי יָדַע- אֵיכָה וְאָמְרוּ 11
 いと高さ-方に 知識が あるのか 神が 知ろうか どうして そして-言う
 H1844 H3426 H0410 H3045 H0559

彼らは言う、「神はどうして知り得ようか、いと高き者に知識があるか」と。

12 הֵיחָדֵד אֱלֹהֵי רָשָׁעִים וְשִׁלְיֵי עוֹלָם הַשְּׂנוּר־ הָיִל: 12
 見よ これらが 悪しき-者たちで-ある 安らかな-者たちで 永遠に 富を 増し-た
 H2428 H5769 H7961 H7563 H0428 H2009

見よ、これらは悪しき者であるのに、常に安らかで、その富が増し加わる。

13 אֶדְ- זָכִיתִי רֵיק וְאֶדְ- לְבָבִי וְאֶרְחֹץ בְּנִקְיוֹן כַּפָּי: 13
 まことに 清めた 空しく まことに 洗った 私の-心を 潔さの-中で 私の-手を
 H3709 H7364 H3824 H2135 H7385 H0389

まことに、わたしはいたずらに心をきよめ、罪を犯すことなく手を洗った。

14 וְאֵתִי נִגְוֵי כָל- הַיּוֹם וְתוֹכַחְתִּי לְבַקְרִים: 14
 私は-なった 打たれる-者と 一日-中 その 私の-懲らしめが-ある 毎朝
 H1961 H5060 H3605 H3117

わたしはひねもす打たれ、朝ごとに懲しめをうけた。

15 אִם- אָמַרְתִּי אֶסְפְּרָה כְמוֹ הַגֵּה דוֹר בְּנֵיךָ בְּגִדְתִּי: 15
 もし 私が-言ったなら 語ろうと この-ように 見よ 世代を あなたの-子らの 裏切ったであろう
 H0898 H0559 H3644 H2009 H1755

もしわたしが「このような事を語ろう」と言ったなら、わたしはあなたの子らの代を誤らせたであろう。

16 וְאַחַשְׁבָּה לָדַעַת זֹאת עָמַל [הִיא] (הוּא) בְּעֵינַי: 16
 私が-考えた 知ろうと これを 苦勞で-あった それは それは 私の-目に
 H2803 H3045 H2063 H5999 H1992 H1931

しかし、わたしがこれを知ろうと思ひめぐらしたとき、これはわたしにめんどろな仕事のように思われた。

17 עַד- אָבוּא אֶל- מִקְדָּשֵׁי- אֱלֹהֵי אֲבִינָה לְאַחֲרֵיהֶם: 17
 ついに 私が-入った に 神の-聖所に 神の 私は-理解した 彼らの-末路を
 H5704 H0935 H0413 H4720 H0410 H0995 H0319

わたしが神の聖所に行って、彼らの最後を悟り得たまではそうであった。

18 אֶדְ- בְּחֻלְקוֹת תָּשִׁית לָמוּ הַפְּלֹתָם לְמִשׁוּאוֹת: 18
 まことに 滑りやすい-所に 置いた 彼らを 落とした 滅びの-中に
 H0389 H7896 H5307 H4876

まことにあなたは彼らをなめらかな所に置き、彼らを滅びに陥らせられる。

19 אֵיךְ הָיָה לְשִׁמְהָ כְרָנַע סָפוּ תָּמּוּ מִן- בְּלָהוֹת: 19
 どうして 荒れ果てた-場所に 一瞬にして 滅びた 尽きた から 恐怖の
 H1961 H8047 H7281 H5486 H8552 H1091

なんと彼らはまたたくまに滅ぼされ、恐れをもって全く一掃されたことであろう。

תבזהּ זללםּ ובעיר ארניּ מהקיץ כחלום 20
 侵る 彼らの-影を 目覚めて 主よ 目覚めた-時の 夢の-ように
[H0959](#) [H6754](#) [H5782](#) [H0136](#) [H6974](#) [H2472](#)

あなたが目をさまして彼らの影をかるしめられるとき、彼らは夢みた人の目をさました時のようである。

אשתונןּ וכליותי לבבי יתחמץ כי 21
 刺された 私の-内臓が 私の-心が 苦しんだ なぜなら
[H8150](#) [H3629](#) [H3824](#)

わたしの魂が痛み、わたしの心が刺されたとき、

עמךּ היתיּ בהמות ארע ולא בער ואניּ 22
 あなたの-前で 私は 獣の-ようで-あった 知らなかった 知らなかった 無知で 私は
[H1961](#) [H0929](#) [H3045](#) [H3808](#) [H1198](#) [H0589](#)

わたしは愚かで悟りがなく、あなたに対しては獣のようであった。

ימיניּ ביד-י אהזתּ עמךּ תמיד ואניּ 23
 私の 私の-右の-手を あなたは-取った あなたと-ともに-いる 絶えず しかし-私は
[H3225](#) [H3027](#) [H0270](#) [H8548](#) [H0589](#)

けれどもわたしは常にあなたと共にあり、あなたはわたしの右の手を保たれる。

תקחניּ כבוד ואחר תנהניּ בעצתךּ 24
 受け-入れてくださる 栄光の-中に そして-その-後 導いてくださる あなたの-勧めで
[H3947](#) [H3519](#) [H5148](#) [H6098](#)

あなたはさとしをもってわたしを導き、その後わたしを受けて栄光にあずからせられる。

בארץּ לא- חפצתיּ וְעַמְּךָ בַשָּׁמַיִם לִי מִי- 25
 地上には-何も 私は 望まない そして-あなたと-ともに 天に-いるのか 私には 誰が
[H0776](#) [H3808](#) [H8064](#) [H4310](#)

わたしはあなたのほかに、だれを天にもち得よう。地にはあなたのほかに慕うものはない。

לעולם אלהים וחלקי לבבי צור- ולבבי שארי כלח 26
 永遠に 神が 私の-受ける-分で-ある 私の-心の 岩で-ある 私の-心も 私の-肉体が 衰える
[H5769](#) [H0430](#) [H3824](#) [H6697](#) [H3824](#) [H7607](#) [H3615](#)

わが身とわが心とは衰える。しかし神はとこしえにわが心の力、わが嗣業である。

ממךּ זונה כל- הצמותהּ יאברוּ רחקיקּ הנה כי- 27
 あなたから 不実な-者を すべての 滅ぼした 滅びる 遠く-離れる-者たちは 見よ なぜなら
[H2181](#) [H3605](#) [H6789](#) [H0006](#) [H7369](#) [H2009](#)

見よ、あなたに遠い者は滅びる。あなたは、あなたにそむく者を滅ぼされる。

מחסי יהנה בארניּ ושתני טוב לי אלהים קרבת ואניּ 28
 私の-避け-所を 主に 主なる 置いた 良い 私にとって 神に 近づくことが しかし-私は
[H4268](#) [H3069](#) [H0136](#) [H7896](#) [H0430](#) [H7132](#) [H0589](#)

מלאכותיך כל- לספר 28
 あなたの-わざを すべての 語る-ために
[H4399](#) [H3605](#)

しかし神に近くあることはわたしに良いことである。わたしは主なる神をわが避け所として、あなたのもろもろのみわざを宣べ伝えるであろう。